

## シンポジウム概要

茶は喫茶の文化に息づき、豊かな喫茶の文化が茶を「茶」たらしめる。千年以上も前の昔より、中国から仏教僧が伝えた茶と喫茶の文化。仏教は当時の中国の美術、医療、土木技術など、技術や美意識に至るまで異文化を伝搬し、寺院は喫茶の文化を通じた文化中心、異文化交流の場でもあった。黄檗宗の開祖、中国渡来の隠元禪師350年遠忌の本年、煎茶の文化を伝える黄檗宗を中心におきながら、本シンポジウムを、過去を未来に繋ぎ、静岡の豊かな「喫茶の文化」を考える新しいスタートのきっかけとしたい。



**松尾 法道** (まつお ほうどう)  
東明山興福寺第32代住職

1950年11月10日長崎市生まれ・興福寺の庫裡で生まれる。花園大学文学部仏教学科卒業後、黄檗宗大本山萬福寺修業道場に入堂。1975年 東明山興福寺第32代住職に就任。長崎女子商業高等学校非常勤講師、長崎玉木女子短期大学非常勤講師も歴任。海星高校在学中、ロータリークラブ招待留学生としてアメリカカリフォルニア州アレキサンドリア市州立ボルトン高校へ留学 アレキサンドリア市名誉市民。



**田中 智誠** (たなか ちせい)  
黄檗山萬福寺文華殿主管、正瑞寺住職

1949年生まれ。『黄檗文華』の編集出版、国公私立博物・美術館の企画・著述、学術図書類の校閲に携わる。編著書に『黄檗隠元』(萬福寺、1992年)、『河口慧海ネパール・チベット入国百周年記念展図録』(黄檗文華殿、1998年)、『黄檗山の十二月』(正瑞寺、2016年)、『特集 黄檗の禪 後編』(禅文化 第263号) (禅文化研究所、2021年)などがある。



**濱下 武志** (はまたし たけし)  
静岡県立大学グローバル地域センター長

静岡市出身。東京大学東洋文化研究所所長・教授、中山大学(中国)アジア太平洋学院院長などを歴任。中国社会経済史、東アジア経済史、東アジア華僑華人史などの歴史学を専攻。著書に、『近代中国の国際的契機—朝貢貿易システムと近代アジア』(アジア太平洋賞・大賞)ほか。



**渡邊 康弘** (わたなべ やすひろ)  
郷土史家

昭和29年、静岡県沼津市に生まれる。早稲田大学大学院で考古学を専攻。合併前の清水市に就職し、文化財の保護を担当。平成26年3月に静岡市を定年退職。



**佐藤 洋一郎** (さとう よういちろう)  
ふじのくに地球環境史ミュージアム館長

京都大学農学部卒。農学博士。国立遺伝学研究所、静岡大学、総合地球環境学研究所における研究・教育への従事を経て、人間文化研究機構理事、京都府立大学教授などを歴任。専門は植物遺伝学だが、長年、イネの起源と進化、農業と環境の関係史、食文化論などの研究を続けており、2018年に設立された和食文化学会の初代会長である。



**カウクラム アン アムナー**  
静岡県立大学ツーリズム研究センター准教授

タイ国出身。首都大学東京博士課程観光科学域修了。和歌山大学を経て、2019年より静岡県立大学経営情報学部。研究テーマは日本とタイに繋がる茶観光の展開、2020年度トヨタ財団国際交流助成プログラム「ガストロノミー・ツーリズムによる茶産産業コミュニティの活性」タイ・日本の交流プロジェクトの代表、2022年The Routledge Handbook of Tea Tourismの編集者。



**足羽 與志子** (あしわ よしこ)  
一橋大学大学院社会学研究科特任教授、一橋大学名誉教授

静岡市出身。文化人類学、グローバル研究。博士(社会学)。ハーバード大学、コロンビア大学等で客員研究員、国際博物館会議理事、美術館評議員、教科書検定審議会委員等を歴任。スリランカ、中国、アジア諸国を中心に、宗教(仏教)、文化政策、芸術、平和構築等の幅広い領域について研究と実践を行う。一橋大学「平和と和解の研究センター」共同代表。

## 資料展示 「日本茶1200年のエポック」

### 【奈良・平安・鎌倉時代】

- ・陸羽の「茶経」等の説明(沢村信一)

### 【室町・安土桃山・江戸時代】

- ・被覆技術の開発、戦国時代の茶筌、振茶の習俗(沢村信一、中村順行)
- ・江戸時代の茶屋(喫茶店)文化(吉野亜湖)

### 【明治・大正・昭和時代】

- ・文献に基づく輸出用玉緑茶の再製加工法の再現(加納昌彦)
- ・近代の輸出用着色茶の再現と歴史的背景(吉野亜湖、中村順行)
- ・茶のブランド変遷(笹目正巳)

- ・1920年代アメリカでの茶宣伝のありよう、J・C・ホイットニー社と「ティー・トークス」(戸部健)
- ・富士製茶の茶業史資料(栗倉大輔)

### 【平成～現在】

- ・茶のカーボンニュートラル(笹目正巳)
- ・茶ツーリズム(するが企画観光局)
- ・静岡大学「茶の世界」授業での学生からのアイデア(吉野亜湖)

◎奈良時代の餅茶など試飲コーナーあり ※日時はホームページでご案内します。

# シンポジウム 喫茶の文化と黄檗宗 (10月20日)

～中国、異文化往来、静岡～

## 会場参加申込書

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、10月18日(火)17:00までに、FAXまたは郵送にて「グローバル地域センター」までお送りください。ホームページからもお申込みいただけます。なお、定員となり次第、締め切ります。

### FAX・郵送先

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター

**FAX: 054-245-5603**

●TEL: 054-245-5600 ●<https://www.global-center.jp>  
●E-mail: [glc@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:glc@u-shizuoka-ken.ac.jp)

フリガナ 氏 名			
会社・団体名			
御 住 所	〒	TEL :	FAX :
	ご 勤 務 先 ・ ご 自 宅 ○ を お 付 け ください。		
Eメールアドレス			
今後、当センターからの講演会の案内を	希 望 す る	・	希 望 し な い

\*FAX・郵便にてお申込みの方には、順次、参加確認の通知をしますので、御確認ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、静岡県立大学が開催する講演会のご案内にのみ使用いたします。

\*新型コロナウイルス対策のため、マスクの着用、入館時の検温に御協力ください。

\*新型コロナウイルスの状況によっては、会場での開催は中止、又は会場定員を減らしての開催となる場合があります。